

和風カフェのある小さな家

敷地面積 440 m²

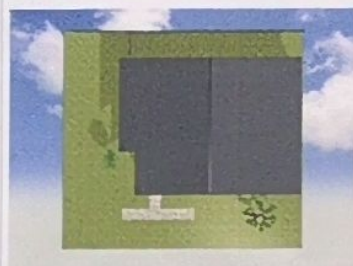
建築面積 75.5 m²

延べ床面積 158.75 m²

一階床面積 15.0 m²

私がこの家を設計するにあたって考えたことは三つあります。

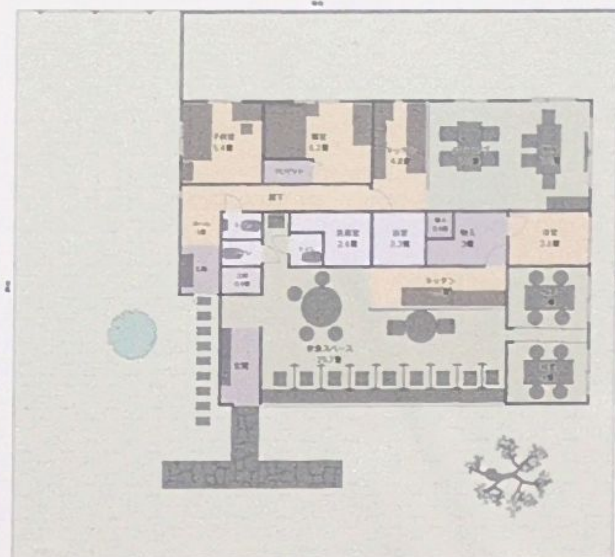
一つ目は立地です。私はこの家を自分の家の近くに建てると思いました。私の家の近くは田んぼが多いですが高齢化のせいで手の付けられなくなった田んぼがたくさんあります。その空き地を利用することで広い土地が確保できると思いました。二つ目は居住スペースの広さです。昔の家はすごく小さかったことを知りそこで居住スペースの広さを最低限取りつつリビングとして使用する和室での家族団らの時間をとれるようにしました。三つ目は地域の人たちからどう思われるかです。私に家の近くにはお年寄りの方たちが多く住んでいます。そこでお年寄りの方たちが過ごしやすいように和室のような内装のカフェにしました。



入口までは敷石を引いて日本庭園っぽくしました



只津園加古郡稲美町 空地を活用

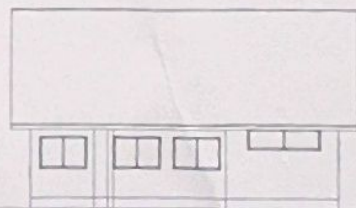


一階平面図 1 : 1 0 0

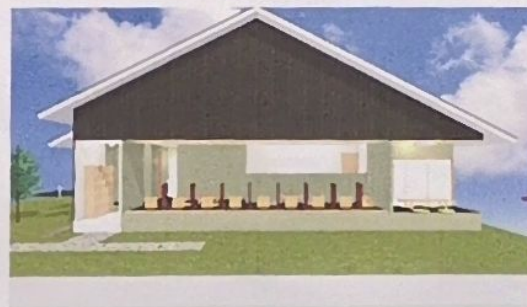


店舗側の日本庭園だけでなく住居スペース用の庭もあるので様々なことができる

窓が大きいのでどこからでも庭園を見ることができる。さらに採光もいいので自然の光を浴びながら食事や休憩ができる



東立面図 1 : 1 0 0



南断面図 1 : 1 0 0

店舗スペースには一人で外の庭を眺められる窓際に面した席や集団客や会議にも使用できるような個室もある